

1月31日（金）健康・平均台・送球

生活目標朝会では、「心と体の健康」についての話がありました。そこで「健康な扇っ子5カ条」が伝えられ、「どうしたらできるようになるか」学び合いが行われました。「朝起きたら冷たい水に顔をつける」「朝、母にマッサージしてもらっている」「土日以外はゲームをしない」「テレビは30分以上見ない」などなど、家庭で行っていることを子供たちが披露し合っていました。

一年生がマットや跳び箱を準備して運動をはじめた。平均台では、両端から歩いてきた二人が落ちないように入れ替わる運動をしていました。落ちても痛くはないと思うのですが、近くで「大丈夫だよ」と寄り添っている子もいました。上手に体を入れ替えてすれ違うことが出来ると、その場にいた子たちが一斉に笑顔になりました。

六年生の体育は、ハンドボールです。あるクラスのゲームがとっても動きがよかったので、活動後にインタビューしてみました。「自分のチームの良さは何か」と聞いてみました。「後ろで守っている子が前線に素早くパスを出せるところ」、「男女関係なくボールを持て、みんなで声をかけ合っているところ」、「全員に攻撃の意識があり、ロングパスが点になるところ」、「みんな考えながら動き、パスを受けやすい所に動いてくれるところ」と答えてくれました。



1月30日（木）ひろ・顔・遠足

二年生が算数で「ひろ」の長さを測っていました。「ひろ」とは両腕を広げた長さ、一般的には身長とほぼ同じ長さです。子供たちは腕を広げて、それを紙テープに置き換えて、紙テープの長さを測っていました。測った長さを聞いてみるとほとんどの子が120～140cmです。中に100cmほどの子がいました。「ひろ」と紙テープが合っていないのが明白です。腕の広げ方や紙テープとの整合性に疑問



を持ってくれました。紙テープの長さの測り方は、皆、正しくできていました。

一年生が友達の顔を描いていました。自信作が出来上がった子が、次々に見せてくれました。モデルとなった子と一緒に、作品を持ってきた子もいます。輪郭や髪の毛に特徴がある子は描きやすかったのか「似ている」絵が完成していました。次は6年生の顔を描くとのことです。素敵な笑顔を描いてくれることでしょう。一年生はすでにやる気になっています。

おうぎ学級では、「楽しい遠足にするため」に大事なことを学び合っていました。何度かこのメンバーで校外に出ているからなのでしょうか、先生が期待する意見が次々に発表されました。「なかよくする」「ケンカしない」「自分でやる」「約束を守る」など。先生から言われて意識するめあてではなく、自分たちで決めためあてには、大きな価値があります。楽しい遠足になること間違いありません。楽しみです。



1月29日（水）幸せ・赤ちゃん・靴下

講話朝会にて「幸せ」について考えてもらいました。「お金がたくさんある」「三食おいしく食べる」など12個の内容の中から、特に必要だと考えるものを各班で3つ選んでももらいました。どのクラスでも10分間学び合いました。四年生の教室で見えていたのですが、初めのうちは「お金」が一番にしていた班が多かったのですが、時間がたつにつれ「家族が幸せに過ごせる時間」を挙げる班が増えてきました。それぞれの価値観を知ることになる時間になったと思います。ある先生は最後の説話で「毎日、健康で皆さんの前に立てること、皆さんに会えること」が一番の幸せだと話していました。泣けました。

一年生が動物の赤ちゃんを調べていました。作文にするようです。アザラシやパンダ、キリン、ネコ、犬などなどの赤ちゃんの写真を、数人がPCで見せてくれました。「見



て、かわいいでしょ」と。答えは一択です、「かわいい！」。

六年前は赤ちゃんだった一年生が、動物の赤ちゃんを見て「かわいい！」と言っている、その姿そのものがかわいいと思ってしまいました。作文、楽しみです。

六年前に一年生だった六年生との会談。一年生の時の思い出を聞くと、おもしろい回答がありました。この子は先生の名前は思い出せないのですが、靴下を覚えているのです。「五本指の靴下をはいていた」という思い出です。他の子も爆笑でした。またある子は「口内炎がやばい病気だと思って、早退した」思い出を話してくれました。何が心に残っているか、人によって違うものだと改めて教えてもらったような気がしました。



1月28日（火）給食・かるた・鉄棒

給食委員会による児童朝会がありました。給食委員会が作った動画を各クラスで見ました。クイズや調理員さんへのインタビューなど盛りだくさんでした。調理員さんからは様々なことを教えてもらえました。「重い食材を運んだり、体を動かしたりするので、ケガをしないように毎日ラジオ体操をしている」「一つひとつに皮を巻いたり容器に入れるメニューが一番時間がかかる」など。今週は全国学校給食週間。感謝しながら食べたいです。



二年生が郷土かるたの体験をしました。この活動を推進してくれている方がジュニアリーダーなどを伴って進めてくれました。とっても楽しい二時間でした。札をあいいうえお表通りに並べたり、札をとったりを、クラス対抗で競いました。埼玉県のこと（県の花、魚、木、シンボル）などなども、活動しながら学んだはずです。子供たちがノリノリで楽しんでくれたことを、指導に来て下さった方々も喜んでいました。



五年生が体育で鉄棒に取り組んでいました。技を競い合ったり、教え合ったり、動画を取り合ったりと、とても微笑ましい風景でした。ここでも学び合いが行われてい



るのです。**手取り足取り**、男女関係なく補助し合っている姿を見ると、学級全体が**向上心**にあふれていることと、**人間関係**がとても良いことが伺えます。鉄棒が始まると、**保健室**にやってくる子が増えます。ケガに気を付けて、張り切って楽しく取り組んでもらいたいです。

1月27日（月）高麗・小さく・給食

三年生に高麗人が**入間郡**に来たときのことを、高麗神社の方々が授業してくれました。このグループにいる一人の方が扇学区にお住まいの関係でご縁をいただきました。1300年前、国を失った**高麗人**が**入間郡**にやってきた。それを入間の人が**支援**したことから産業などが発展し、人も増えていった。高麗人の技術を入間の人も学びんでいき、**共に生きて**いったという話です。**加治丘陵**には窯を作る条件が整っていたことから、東金子地区に窯業が広まったようなのです。

五年生が理科で、**氷砂糖**を小さくしていました。新聞紙でくるんで、金槌でたたいたり、その上に乗ったりして砕いていました。一つの粒が**約1mm**になったところで、「**もっと小さく**するにはどうするか」と先生から問いがありました。ある子は「**プレス**する、もっと踏み潰す」と、ある子は「**こする**、する」と発言。さらに小さな粉にしていたのです。

本日から本校では、**給食週間献立**です。すでに給食委員会の子は**先週**から**特別放送**を始めています。「**扇小ランチ50（フィフティ）クイズ**」を出してくれています。○×クイズです。初日の2問は「**和食**では右に汁物、左がご飯である」「給食が**始まった理由**は、みんなで食事のマナーを学ぶためである」でした。本日の献立は**ココア揚げパン**と肉団子スープ。パンの希望献立1位になったメニューです。ココア揚げパンの人気は相変わらず高いです。



1月26日（日）郷土かるた

第38回彩の国21世紀郷土かるた入間市大会が、入間市武道館で行われました。扇小からも3チームが参加、大健闘しました。この大会は県大会の予選も兼ねており、県大会出場を勝ち取ったチームもありました。集中力、チームワーク、記憶力、瞬発力、作戦立案力などなどが高まる郷土かるた。ぜひ来年度はもっとたくさんの子に参加してもらいたいと、願います。



1月25日（土）冷房

本日、明日と校内に工事の業者さんが入ります。9時前には来校し、工事を始めて下さいました。特別教室の冷房設置です。大変ありがたい工事。職員も子供もきっと大喜びすることでしょう。6月にはこの工事のありがたさを実感するはずです。私は校長室で、算数チャレンジの直しの○付けを続けていました。ほとんどのプリントに、大きく「100」と書くことができました。



1月24日（金）九九・マツト・演示

二年生の教室に入ると算数の時間でした。算数チャレンジに取り組んでいる子や、まとめの問題に取り組んでいる子、教科書の問題に取り組んでいる子などなど、自らが選んだコースで学び合っています。その中に九九の練習をしているグループがありました。九九カードを見せ合い、答えあっています。それを見ていたある子が近づいてきて何かアドバイスしていました。よく聞こえませんでしたでしたが「・・・と覚えた方がいいよ」と言っていました。

一年生が体育館で体育をしていました。跳び箱やマット、平均台などを子供たちが準備しています。準備が終わるとそれぞれが練習を始めました。すばらしい姿だと感動してしまいました。私は担任に「しばらく口を出さずに見てい



ようよ」と声をかけ、一緒に見ていました。見学の子が担任の下に来て「何を手伝えればいいですか」と聞いていました。先生の言葉でその子もマットを運び出しました。自走する子が育っていると感じます。

理科室で子供たちが前に集まり始めたのを見ました。黙って先生の下にやってきて、先生の演示を待っています。興味津々な目、私はこういう姿が大好きです。私の存在に気づいていない子がほとんどです。先生が演示を始め、私はつい驚きの声を出してしまいました。不覚にも子供よりも先にです。その声で、子供たちがこちらを見ました。この後、楽しく知的な活動が始まる予感がしました。



1月23日（木）弁当・トイレ・割合

四年生が図工でランプを作っていました。カラーのシートで作品を作って、それを後に光で楽しむとのことでした。この教室ではある物がブームになっていました。お弁当です。サケ弁当、日の丸弁当などが登場しました。ある子が作ったお弁当が周りに広がったようです。良いアイデアが広がることはとってもいいことです。ここにも学級の人間関係の良さが伝わってきます。



二年生のトイレの前で一人の子がサンダルをそろえていました。この場面を見る少し前に通った時には、少し乱れていましたが、それに気づいた子がいたことに嬉しくなりました。気づく→実践する、感じる→動く＝感動です。この子もきっと、そろえたサンダルを見て嬉しくなったはず、それが感動です。日々、感動の多い生活を送ってほしい、そして自分も味わいたい、そう思っています。



五年生の算数では割合の問題に取り組んでいました。私は小学校の学習の中で一番難しい内容だと思っています。この時間は「○割引き」「○割アップ」した値段を問題解決していました。「○割で売り出したら売れなかった」ので、さらに△割引いた」の問題には多くの子が頭を抱えていました。なかなか正解にたどり着かない子、数人から



「教えて」と声をかけられましたが、もちろん対応はいつもと同じ、「**友達に聞いてみよう**」です。

1月22日（水）なわとび・中学・大人も

体育朝会では**短なわ**とびを使って、**リズムなわとび**を行いました。750人近くの子が一斉に跳ぶ姿は壮観です。以前、5年生の担任をしていた頃のこと。**環境教育**で「**電力**を生み出すアイデア」を学習しました。私が子供たちに見本として示した案がなわとびでした。校庭で一人でもなわとびをするとそれが電力になる。たくさんの子がなわとびをすると、その**学校の電力**はすべてまかなえる、そんなアイデアです。そんな日が来てほしいと思いながら、張り切って跳ぶ扇っ子を見ていました。

午後は**小中連絡会**でした。中学校の先生方が5校時の授業を参観してくださり、その後、**小中の先生**で情報交換やこの中学校区の課題解決に向けた取り組みについて話し合いました。六年生の教室では、向原中学校の**校長先生**を紹介しました。「かっこいい!」「りりしい!」などの声も上がり校長先生が照れる場面もありました。中学校の先生方が見つめる中、特に**六年生**は張り切って学習していたと思います。

一年生が発育測定の前に、養護教諭から**プライベートゾーン**について学びました。水着や下着で**隠す部分**については、触ったり見たり写真を撮ったりしてはいけません。それは**大人も**同じ。外国でも同じこと。もし**医者**にされたときでも、嫌なら「いや」と言ってもよいという話をクイズを交えながら学び合いました。とっても大事なこと。一年生も真剣に考えてくれました。



1月21日（火）会談・ドッチ・規格

卒業を控えた**六年生**と校長との会談が始まりました。約15分。5人程度の子とちょっとした会談を行っていき



ます。「卒業を控えた今の気持ち」「一年生の思い出」「自分のクラスの特徴」などなどを聞いていきます。卒業を間近にした気持ちを、本日の子は「あっという間だった」「実感がない」「まだ小学校3年生くらいの気持ち」「中学校の部活が楽しみ」「中学ではテストがこわい」「上下関係が不安」など、正直に語ってくれました。

一年生の体育ではおもしろいドッチボールをしていました。コートが大きさがだんだんと広がっています。ボールを投げるのが得意な子は広いコートで対戦相手にボールを当てます。苦手な子は狭いコートです。狭いコートでのドッチボールは確かにゆるいボールが飛んでくるのですが、集中していないとすぐ当てられてしまいます。広いコートでは強いボールが飛び交いますが、逃げるのは簡単です。体力や特性に合ったコートで子供たちが生き生きと活動していました。個別最適の活動です。

午後、五年生が職員室を訪ねてきました。ペットボトルを見せてほしいというのです。目的は商品に記載されているマークを探すためということです。JAS、JIS、エコなどのマークを見つけて校内を歩いているところだったのです。そう言われて一緒に探したのですが、JASマークはなかなか見つかりませんでした。JASは日本農林規格です。



1月20日（月）〇〇な人

始業式で「今よりもっと〇〇な人になる」という目標を持ってもらいたいという話をしました。先週金曜日に、それを書く用紙を全校に配布し、集まってきました。本日はこれを名簿に打ち込みました。掲示するためです。素敵な目標がたくさんあり、楽しく作業を進めることができました。ズバリ「今よりもっと素敵な人になる」と書いていた子も数人いました。



1月19日（日）チャレンジ

本日、算数チャレンジの○つけを、張り切って楽しく行いました。○をつけている時にはとっても**幸せ**な気持ちになります。×や？をつけるときには、いろんなことを考えさせられます。なぜできないのか、どんな指導が足りていないのか。ほとんどの時間は幸せな気分でしたが、子どもたちの取り組みを見ると**課題**も見えてくるものです。



1月18日（土）参観日・性・図工

土曜参観日。低学年の子は、2時間目が終わると落ち着きなく廊下で「**待ち人**」を探しました。「今日は二人とも来るよ」「お父さんが来てくれるんだ」などと教えてくれました。訪れた待ち人を**教室まで案内**したり、掲示してある**作品を紹介**したりする子もいました。しい磨き方」についての授業があります。学習も張り切って取り組んでいたようです。張り切って楽しく**学ぶ姿**を見てもらいました。ありがとうございます。



埼玉医科大学の**高橋幸子先生**に今年も「性に関する指導」をしていただきました。**五年生**対象と保護者対象の2コマを行っていただきました。学校や家庭で手が届かないような話も、五年生にして下さいました。授業の最後に「子どもが生まれるのが**こんなにたいへん**なことだとは知らなかった」「お母さんが**命がけで産んでくれた**ので、自分をもっと大事にしたい」と感想を話してくれた五年生は、貴重な学習をしたと思います。



参観してもらった授業で図工をしていたのは二年生です。弟や妹と**一緒に活動**している子もいました。いつものように「何をつくるのか」を聞いていくと、ある子は「サメ、だって**弟が作って**って言うんだもん」と答えてくれました。弟のリクエストで作るものを決めて取り組んでいたのです。完成したら弟に**渡す**のでしょうか。**数年後**に、この扇小学校で学んでくれるであろう、二年生の弟や妹



の楽しそうな顔を見て、幸せな気持ちになりました。

1月17日（金）歯磨き・鬼・机

発育測定が日々行われています。三学期は養護教諭から「**歯の正しい磨き方**」についての授業があります。この日は五年生。「口は**小さく**開ける」「ブラシで**やさしく**磨く」「**奥歯**の方が虫歯になりやすい」などを学びました。どんな磨き方をするかを**考えること**が大事だという話もありました。どんな歯磨きがよいのか、学び合いの時間もあるのです。

音楽の時間に、「**鬼は外、福は内**」を歌っている学級がありました。黒板には鬼が書かれています。歌に合わせて、鬼に向かって**お手玉**を当てる活動もありました。子供たちの「もう一回」というアンコールがあり、再度黒板の鬼は**お手玉をぶつけられること**になりました。先生が書いてくれた鬼は、半分消えかかってしまいました。なぜなら、一回目と違い、**全員で**投げつけたからです。

掃除の時間、**一年生**の教室を見に行くと、**先生の机**を数人の子が運ぼうとしています。もちろん動きません。参観日を翌日に控えて、先生から何か話があったようです。さすがに先生も「今日だけだよ」「**ゆっくりみんなで**動かしてね」と声をかけました。思いはかなう。一年生にとっては、とても机は掃除ができるように移動しました。「明日は**きれいな教室**で、家の人に勉強を見てもらいたい」という一年生の気持ちが伝わってきました。



1月16日（木）データ・プログラミング・避難

六年生が算数で**データの特徴**を調べていました。この時間に取り上げられていたデータは、**ゲームをする時間**です。一週間に何分するか。二ケタの子もいれば、**4000**を超える子もいます。この数が人数分並んでいるのが、学ぶ



ためのデータです。平均値を出したり、中間値を出したり、最高値と最低値を比較したり、様々な方法でこのデータの特徴を調べていました。算数の活動よりも、この数値が気になってしまいました。「昨日、依存症の話を聞いたはずなのに・・・」。

三年生がプログラミングの学習をしていました。ある子が黒板の前に立っています。その子を指定された場所に行くように、命令をする子がいます。「右を向いて」「そのまま真っ直ぐ歩いて」「そこで止まって」「2マス左に移動して」などなど。プログラミングの学習を通して、正しく指示を出すことと、指示されたことを忠実に行うモノが存在することを学んでいきます。

元気っ子タイムに避難訓練を実施しました。子供には事前に伝えていません。外で遊んでいた子は校庭の中央に、教室にいた子は机の下、廊下にいた子は、近くの教室の机の下、などなど、以前に指導していた行動はとっていました。放送の指示もしっかりと聞いていたと思います。校長室で九九検定を受けていた子も驚いていましたが、すぐに机の下に潜り込みました。



1月15日（水）依存症・ペース走・読書

児童朝会では、保健委員会が作ってくれた動画を各クラスで視聴しました。テーマは「依存症に注意」です。ゲーム依存症やスマホ依存症の恐ろしさや、ならないためのポイントについて伝えてくれました。スマホに夢中になって友達に話しかけられても気づかない場面、体力が落ちてしまった子の姿、遅くまでスマホを見たために授業中に眠ってしまう子などなどを、劇で伝えてくれました。「一時間半以上やると依存症になりやすい」と力強く訴えてくれました。

五年生が体育でペース走に取り組んでいました。もちろんそれぞれが本気で取り組んでいます。その姿を、三年生や四年生の子も見えていました。校庭で体育をしたからで



す。大きな学校のよさが、ここにあります。下学年が見ているので当然のことながら、**本気度も増**していたようです。五年生が走る姿を見て、三、四年生も同じ活動の本気で行うことになります。

10分休みにある教室に行くと、本を**机の上に**並べている子がいました。その本を数人が代わる代わるに**手に取**っています。「僕もほとんど持ってるよ」「これ貸して」など、本を囲んでの**会話**を聞いていました。人気のシリーズのようで、このクラスではちょっとした**ブーム**になっているとのことでした。本が話題になるのはいいことです。**休み時間**の過ごし方として、大きなブームになってもらいたいです。



1月14日（火）ABC・墨・トライ

四年生が**双六**をしていました。授業は英語です。サイコロの出目の分、コマを進めていますが、「**ABCD**・・・」と言いながら動かしていました。日本文化の遊びで**英語**の学習をしているところがおもしろいと思って見ていました。Gのマスで3の目が出ると「**H I J**」と言って進みます。正確に言えない場合には、周りの子が**正しいアルファベット**を教える仕組みになっていて、楽しみながら学習が進んでいきました。



図工室で活動していた六年生が持っていた筆は、**習字**で使うものです。**墨**で絵を書く活動のようです。黒板には**完成した絵**が4枚貼ってありました。担当した先生が、この日のために書いてきたのだそうです。「**初めて**書いたので・・・」と照れていましたが、その熱意には**敬意**を覚えました。当然子供たちだって同じ気持ちで取り組んでいたはずです。



四年生が体育で**タグラグビー**をしていました。たまたま2人のトライを見ました。一人は自慢の**脚力**を生かし、ライン際をスルスルと**駆け抜けて**いきました。見事でした。もう一つは、ゴール付近で相手に**囲まれた**子が、味方



にパスを出して、パスをもらった子がゴールに走り込んだ場面です。囲まれてしまい、パスを出さざるをえなかったというより、相手を引きつけておいてパスを出したのかもしれません。これも見事でした。

1月13日（月）成人

本日、入間市では「二十歳を祝う式」がありました。法律では18歳が成人ですが、ほとんどの地域では20歳になった人をお祝いする会が行われています。本日、学校からきれいに秩父山が見えました。仕事を終え、帰宅途中にたくさんの成人を目にしました。晴れ着、スーツ、そして嬉しそうな表情。未来の日本を幸せにしてください、と心の中でお願いしました。



1月12日（日）法要

一周忌の法要があり、一年ぶりに兄弟家族が集まりました。一人の弟は青森から昨夜、こちらに来ました。雪が降るとの予報が先週出たので心配していたのですが、好天でした。亡くなった家族を集まった全員で思う時間、決して長い時間ではありませんが、大事な風習だと改めて感じる事ができました。



1月11日（土）漢字

昨日はほぼ一日出張だったので、出勤。校内を回って掲示物などを見る時間がありました。ある学年では「今年の漢字」が貼ってありました。とても興味深く読み込んでしまいました。挑、新、宝、翼、憧、元、耐、超、時、神、投、金、馬、正、楽、笑、努、喜、安、心、進、誠、守、運、伸、巳、夢、最、高、成、漢、皮などなどの字が並んでいます。「(馬) 早く走れるようになりたい」など理由もそれぞれ。この漢字、一年間胸に刻んでおいてもらいたい



です。私は今年「脱」という字で生きたいと思ってます。

1月10日（金）競書会・読書・フード

一時間目、体育館に四年生が入ってきました。競書会で。入ってくるときからやる気を感じるような静かさでした。クラスでよく指導してもらっていることが分かりました。「緊張する」「寒いけどがんばる」「自分のいい字を書きたい」「選手になりたい」「うまく書けるか心配」など、インタビューすると数人が答えてくれました。とっても小さい声で私の耳元で教えてくれました。冷たい中に素敵な空気が体育館に流れていました。

一年生の読書タイムでは、読み聞かせをしているクラスがありました。食い入る様に話を聴いていたとき、「天国」という言葉が登場しました。あるこが「えっ、死んじゃったの?」とつぶやきました。近くの子も、「そうだよ、天国は死んだ人が行くところだよ」と反応したので、あちこちから声が出始めました。本を読み進めていた先生も、天国について簡単に解説していましたが、一年生の中に「?」が生まれたことは間違いなさそうです。

本日、安全担当から放送してもらいました。寒さをしのぐためでしょうか、帽子の上からフードを被っている子が現れ始めたからです。「音や声などの情報をシャットアウトするととっても危険なこと」というメッセージで放送してもらいました。「フードさんと呼ばれている、とても不思議な子なので、見かけても絶対にマネしないように」と話してもらいました。ポケさん同様に、扇小では出現しないように気をつけたいです。



1月 9日（木）学年集会・競書会・福笑い

本日、朝は学年集会。それぞれの学年で、三学期の目当てを考えさせたり、目標を理解させたりしていました。二年生は、おもしろい活動をしていました。誰かとペアを作



ったら「〇〇さん、おはよう」「〇〇さん、お願いします」などと名前を付けて挨拶をします。その後、体を使ったジャンケン、勝った子が「私はもっと〇〇な人になります」と相手に宣言。そして「〇〇さんさようなら」とあいさつをして、次の相手を探しに行く。とても楽しく、三学期の扇小で取り組んでいくことを取り入れた活動でした。

高学年が書き初め競書会を行いました。先生からからの話が終わると、体育館に静寂が訪れます。聞こえてくるのはヒーターの音と、先生の指導言のみ。ボランティアの方も二人支援に来てくださいました。校内書き初め展の作品は、この時書いた作品の中から自分で選んだものを展示することとなっています。来週予定している書き初め展に、すばらしい字が並ぶことになります。六年生にとっては小学校最後の書き初め。五年生とは気合いが違うように感じました。

双六、おみくじに続いて、本日は福笑いをしている場面を見ました。二人組になり、一人の子が、目をつむっているペアの子に「目です」「鼻です」「次は、口です」と言って顔のパーツを楽しそうに渡していました。そして、一つ置くごとに笑い声が上がっていました。顔の完成度に反比例するかのように、笑い声は大きくなっていました。私も見ていて大声で笑ってしまう場面もありました。



1月 8日（水）おみくじ・双六・聞き合い

今日から三学期。子供たちが元気に登校してくれました。あるクラスでは黒板に貼ってある「おみくじ」を引くことから一日が始まりました。ある子は「中吉だった。〇〇神社で引いたときは大吉だったのに」と少し残念がっていました。おみくじには「掃除を無言でやると運気が上がるでしょう」「漢字 50 問テストで満点がとれそうです」などの文章がそれぞれに書いてあり、作成者を思い浮かべ「先生、すげー」という声も上がっていました。

あるクラスでは、双六をしていました。進んだマスには



いろんなメッセージがあります。「前にいる友達とカエル倒立の勝負をする」「腹筋を10回する」「今年のめあてをみんなに聞いてもらう」などです。楽しそうにコマを進めながら、冬休みの思い出や新年の誓いを発表し、運動にも取り組んでいました。これも日本の文化です。

あるクラスでは、配布された用紙に書いてある内容について友達に聞いて回るという活動をしていました。「おせち料理は食べましたか」「お年玉はもらいましたか」「初日の出を見ましたか」「サンタさんにプレゼントをもらいましたか」「なわとびの練習をしましたか」などです。「はい」と答えた人がいたら、○をつけたり、名前を書いたり、これも楽しそうな活動でした。



1月 7日（火）前日準備

ほとんどの職員が前日準備で出勤してきました。しかし、中には体調がすぐれず大事を取って休む者もいます。校内を回ると、夕方には教室の整理が終わっていました。掃除や配布物の準備、そして黒板へのメッセージです。おみくじが貼ってある教室もありました。「一枚とって、運試し」ということのようにです。きっと中にも素敵な言葉が書いてあるのだと想像しました。奇跡の9連休でしたが、子供たちに会うのが楽しみです。



1月 6日（月）こうかてき

今日から職員も出勤。いわゆる仕事初めとなりました。これまでにない報告に驚きました。年末に体調を崩した職員が、まだ本調子ではないということです。一人や二人ではありません。インフルエンザ感染から万全な身体に戻るまで、かなり時間がかかるようです。保健室に貼ってある「こ」「う」「か」「て」なインフルエンザの予防法を読み返してみました。「こまめな手洗い」「うがい」「加湿」「抵抗力をつける」の4つ。子供たちの体調が気になってしまいます。



1月 5日(日) 乙巳

明日からの勤務に備えて、本日は出勤。校長室だよりを作成しました。今年は乙巳。「努力を重ね、物事を安定させていく」「芽吹きが成熟し、転機を迎える時期」の年です。へびは脱皮を繰り返し成長することから、「生命力」や「再生」を連想させます。不思議な生き物ですが、常に前進しています。そんなことをまとめました。令和7年、扇小は51年目を迎えます。芽吹きが成熟し、好転の年にしたいものです。



1月 4日(土) 広告

毎年、元旦に行っていることがあります。新聞をすべて買うことです。そして何を見るかという、広告です。企業がどんな方向を目指しているのか、大事なメッセージがあるからです。今年も30枚ほどの一面広告を切り取りました。時代の変化を感じると共に、毎年ブレずに指針をもつ企業があることに気づかされます。あるアーティストが2面を使って広告を出していることに、一番驚きました。



1月 3日(金) 山下り

箱根駅伝、復路。宮ノ下で応援しました。登山鉄道は満員。応援もとても盛り上がっていました。選手の名前が書いてある紙が配られ「みんなで応援しましょう」との声がかかりました。10人以上は「名前付きで」がんばれ！を言えましたが、スピードと周囲の盛り上がりで名前をつけずに声援を送ったランナーもいます。隣で応援していた女性が一人ひとりを気づかっていたのがとても印象的でした。「あんなに細いのに・・・」「転ばなければいいけど・・・」「寒いのにあんなに汗かいて・・・」。大事な視点をいただけた気がしました。



1月 2日(木) ゴール

今年も箱根駅伝を応援しに芦ノ湖に来ました。11時半を過ぎ、応援場所を探し始めた頃から情報がまったく入らなくなりました。ラジオも聴けません。ネットもつながりません。近くの人からもれてくる情報では首位逆転があったとか。13時を過ぎる頃から、応援団の声は最高潮に達します。そして青山学院・若林選手が走ってきました。その後20人のランナーが走り抜けていくのは、あっという間の出来事のようなのでした。苦しそうな表情、身体全体で前に進む姿からは、一切の手抜きをせずにここまで走ってきたことが伝わってきます。今年も感動を頂きました。



1月 1日(水) 初日の出

令和7年元旦。今年もよろしくお願いします。初日の出を、本校の屋上で見ることができました。向原中学校から見えてきたご来光。しっかりと写真におさめることができました。例年どこかで同じような撮影をしているのですが、それほど寒さを感じませんでした。神々しい日の出を見ることができたので、今年が良い一年になることを心から信じたいです。希望いっぱいの初日です。

